平成25年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名　株式会社 三ツ知　　上場取引所　東
コード番号　3439　URL　http://www.mitsuchi.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 村瀬　修
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経営企画室長　(氏名) 樋口　哲也　TEL 052-798-1126

定時株主総会開催予定日　平成25年9月26日　有価証券報告書提出予定日　平成25年9月27日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　有　(証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期の連結業績(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期	12,595	9.4	14	―	340	―	△60	―
24年6月期	11,509	34.1	△51	―	△30	―	△163	―

(注)包括利益　25年6月期　231百万円　(―%)　24年6月期　△203百万円　(―%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年6月期	△24.07	―	△1.0	2.6	0.1
24年6月期	△64.79	―	△2.6	△0.3	△0.5

(参考) 持分法投資損益　25年6月期　―百万円　24年6月期　―百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期	13,248	6,397	48.3	2,529.24
24年6月期	13,365	6,179	46.2	2,442.82

(参考) 自己資本　25年6月期　6,397百万円　24年6月期　6,179百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年6月期	348	△706	112	2,544
24年6月期	50	△2,693	1,670	2,693

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年6月期	―	10.00	―	5.00	15.00	37	―	0.6
25年6月期	―	0.00	―	0.00	0.00	―	―	―
26年6月期(予想)	―	15.00	―	15.00	30.00		26.8	

3. 平成26年 6月期の連結業績予想(平成25年 7月 1日～平成26年 6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,637	5.4	213	―	211	―	114	―	45.30
通期	13,304	5.6	439	―	443	30.4	283	―	112.11

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期	2,652,020 株	24年6月期	2,652,020 株
② 期末自己株式数	25年6月期	122,520 株	24年6月期	122,520 株
③ 期中平均株式数	25年6月期	2,529,500 株	24年6月期	2,529,500 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成25年6月期の個別業績(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期	10,537	△4.4	75	△47.8	360	35.2	249	44.6
24年6月期	11,018	52.9	144	38.3	266	△8.2	172	△14.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期	98.57	―
24年6月期	68.17	―

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期	9,556	5,161	54.0	2,040.55
24年6月期	10,617	4,914	46.3	1,942.93

(参考) 自己資本 25年6月期 5,161百万円 24年6月期 4,914百万円

2. 平成26年 6月期の個別業績予想(平成25年 7月 1日～平成26年 6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,432	1.3	175	△12.8	133	△14.1	52.69
通期	10,752	2.0	285	△20.8	205	△17.8	81.06

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

○目　次

１．経営成績・・・

１．経営成績

(1)　経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、欧州債務危機問題及び近隣諸国との関係悪化による輸出の減少など、昨年は厳しい状況で推移いたしました。今年になって政権交代による新政権下での大胆な金融緩和等により、過度な円高が修正され、株価も上向くなど景気回復への期待感が一段と高まりました。しかしながら、実態経済の影響につきましては、依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、タイ国の大規模洪水による影響から回復したこと、及び現地調達・現地生産化が進み、新興国や北米ではおおむね生産は好調に推移いたしました。しかしながら、中国問題により日系完成車メーカーの中国現地法人で生産調整が発生したこと、及び国内においては、エコカー補助金の打ち切り等により、厳しい状況で推移いたしました。

このような経営環境の中、当社グループではグローバル化の推進として、海外拠点での現地生産体制の確立及び推進、国内においては、グループ内の融合・相乗効果創出を目指し取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度における当社グループの売上高につきましては、鋼材価格の値下げに伴う受注金額の減少、及び海外メーカーとの価格競争激化に伴う値引きの増加等により、当社の既存得意先売上高は減収となりましたが、平成23年12月にグループ会社となりました株式会社三ツ知春日井の既存得意先の売上寄与等により、売上高は125億95百万円（前年同期比9.4％増）となりました。一方利益面につきましては、タイ国の大規模洪水の影響により前期計上いたしました臨時的なコストの発生は無くなりましたが、得意先を通じての中国向け受注が大幅に減少したことに伴う売上総利益の減少、及びタイ洪水関連の影響による一部製品の生産調整実施に伴い、売上総利益率が低下したこと等により、営業利益は14百万円（前年同期は51百万円の営業損失）にとどまりました。また、円安・バーツ高による為替変動を主要因とした為替差益２億35百万円を計上したこと等により、経常利益は３億40百万円（前年同期は30百万円の経常損失）となりました。一方特別利益として洪水関連の受取保険金１億45百万円を計上いたしましたが、株式会社三ツ知春日井における繰延税金資産の取崩等による法人税等調整額３億67百万円の計上により、60百万円の当期純損失（前年同期は１億63百万円の当期純損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

〔日本〕

一部製品の海外生産移管による受注の減少、及び価格競争激化に伴う値引きの増加、並びに中国リスク等により、当社の既存得意先への売上高は減収となりましたが、株式会社三ツ知春日井の既存得意先の売上寄与により、売上高は109億56百万円（前年同期比2.3％減）にとどまりました。一方利益面につきましては、得意先を通じての中国向け受注減少による売上総利益の減少、及び鋼材価格値下げに伴う受注単価減少等により売上総利益率が低下し、営業利益は85百万円（前年同期比76.0％減）となりました。

〔米国〕

北米地区の完成車メーカーの増産及び新規製品の受注増加等により、売上高は５億87百万円（前年同期比36.6％増）となりました。営業利益は、新規製品受注による消耗金型費の増加、及び機械装置の修繕費の増加等により売上総利益率が低下し、10百万円（前年同期比20.9％減）となりました。

〔タイ〕

平成23年10月の大規模洪水の影響から洪水前の売上規模に回復したことにより、売上高は19億31百万円（前年同期比56.2％増）となりました。一方利益面につきましては、日本での代替生産品の在庫が滞留し、一部の製品において生産調整を実施し、売上総利益率が大幅に低下したことにより、１億27百万円の営業損失（前年同期は、４億33百万円の営業損失）となりました。

〔中国〕

平成23年12月より得意先への出荷を開始し、売上高は55百万円（前年同四半期比48.2％増）となりました。一方利益面につきましては、前期発生した創業費が減少しましたが、生産開始に伴う人員の増加及び償却費等の増加により、90百万円の営業損失（前年同期は、53百万円の営業損失）となりました。

②次期の見通し

次期の見通しといたしましては、欧州債務危機や中国経済の成長鈍化など、景気の先行きは極めて不透明な状況であります。しかしながら、当社グループが関連する自動車部品業界におきましては、海外メーカーとの価格競争があるものの、今後も現地調達・現地生産化が進むと見込まれるため、海外においては好調に推移し、国内においては、国内自動車生産の縮小傾向は続くと予想されます。

この様な経営環境の中、当社グループの次期連結業績につきましては、タイセグメントでの増収・増益、中国関連受注の回復等により、売上高は133億４百万円（前年同期比5.6％増）、営業利益は４億39百万円（前年同期は14百万円の営業利益）、経常利益は４億43百万円（前年同期比30.4％増）、当期利益は２億83百万円（前年同期は60百万円の当期損失）を予想しております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ１億17百万円減少し、132億48百万円となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の減少、受取手形及び売掛金の減少等により前連結会計年度末に比べ２億29百万円減少し、77億36百万円となりました。また、固定資産については、機械装置及び運搬具など有形固定資産の増加等により前連結会計年度末に比べ１億11百万円増加し、55億11百万円となりました。

負債の部では、流動負債が支払手形及び買掛金の減少、未払法人税の減少等により前連結会計年度末に比べ１億20百万円増加し、43億89百万円となりました。また、固定負債については、社債の減少及び長期借入金の減少等により前連結会計年度末に比べ４億57百万円減少し、24億60百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金が減少したものの、為替換算調整勘定の増加等により前連結会計年度末に比べ２億18百万円増加し、63億97百万円となりました。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の46.2％から48.3％となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ１億49百万円減少し、25億44百万円（前連結会計年度比5.5％減）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益４億87百万円、減価償却費５億44百万円、のれん償却額87百万円、売上債権の減少額３億68百万円等による資金増があり、一方で仕入債務の減少額６億63百万円、未払金の減少額１億６百万円等による資金減により、３億48百万円の増加（前連結会計年度比589.1%増）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入２億64百万円による資金増があり、一方で有形固定資産の取得による支出９億56百万円等による資金減により、７億６百万円の減少（前連結会計年度比73.8%減）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加額３億77百万円、長期借入れによる収入１億54百万円の資金増があり、一方で配当金の支払額12百万円、長期借入金の返済による支出２億87百万円等による資金減により、１億12百万円の増加（前連結会計年度比93.2%減）となりました。

（参考）キャッシュ･フロー関連指標の推移

	平成21年６月期	平成22年６月期	平成23年６月期	平成24年６月期	平成25年６月期
自己資本比率（%）	61.8	60.1	63.4	46.2	48.3
時価ベースの自己資本比率（%）	16.8	27.5	21.7	15.3	14.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	3.7	1.5	4.2	19.6	11.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	10.5	25.7	12.3	5.6	7.8

自己資本比率：自己資本／総資産
時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い
（注１）いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。
（注２）株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
（注３）キャッシュ･フローは、営業キャッシュ･フローを利用しています。
（注４）有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、配当につきましては、株主利益を第一に尊重し、継続的な成長に必要な内部留保とのバランスを考慮しながら、配当性向についても中長期で連結配当性向30%を目標として配当を行うよう努めてまいることを基本方針としております。

当期の配当につきましは、誠に遺憾ではございますが、見送りさせていただく事といたしました。

次期につきましては、１株当たり年間配当金を30円（中間配当15円、期末配当15円）とする計画であります。

２．企業集団の状況

当社グループは、当社及び子会社６社（株式会社三ツ知製作所、株式会社三ツ知部品工業、株式会社三ツ知春日井、Thai Mitchi Corporation Ltd.、Mitsuchi Corporation of America、三之知通用零部件（蘇州）有限公司）で構成されており、自動車部品に係るカスタムファスナーの製造・販売等を主たる業務としております。

当社グループの製品は、自動車用部品における車体用部品向けがその中心であり、用途別にはシート用部品、ウインドウレギュレーター用部品、ロック用部品、エンジン用部品、足回り用部品等の各機能部品となっております。

当社グループでは、得意先からのコスト・品質等における高度化・多様化するニーズに的確に対応するために、冷間鍛造（※）をコア技術とし、生産性の向上・製品の高付加価値化に努めております。

○当社及び子会社の当社グループにおける位置付け

	当社グループにおける位置付け
当社	当社グループを統括し、営業・品質管理・技術開発・生産管理・物流・販売等を担当。
株式会社三ツ知製作所	冷間鍛造技術をコアとしたカスタムファスナーの主力生産拠点。
株式会社三ツ知部品工業	ウインドウレギュレーター、ロック等の自動車サブアッシー部品の組立拠点。
株式会社三ツ知春日井	技術開発拠点として、高度加工技術を追求及び一貫生産体制の構築。 冷間鍛造技術をコアとしたカスタムファスナーの生産拠点。
Thai Mitchi Corporation Ltd.	タイにおける自動車用部品、家電部品等のカスタムファスナーの製造・販売拠点。
Mitsuchi Corporation of America	北米におけるカスタムファスナーの製造・販売拠点。
三之知通用零部件（蘇州）有限公司	中国におけるカスタムファスナーの製造・販売拠点。

○当社グループの製・商品における用途品目別の主な種類及び機能

用途品目別		製・商品の主な種類	製・商品の主な機能
自動車用部品	シート用部品	アーム、リクライニングアジャスターロア、スライドローラー、ロケーション・ピンストライカー、ランバー用ハンドル軸、ヒンジ・ピン、ショルダー・ピン他	座席の前後位置やリクライニングシートの背もたれ角度、高さ、前後調整を行う機能部品
	ウインドウレギュレーター用部品	ハンドル・シャフト、ギヤ・シャフト、ピン、ローラーASSY、樹脂用タッピングネジ他	窓の開閉装置であり、ウインドガラスを支える金具の上下昇降機能部品
	ロック用部品	各種ロック	リアドア、トランクあるいはシート等のロック及びロックの解除を行う機能部品
	エンジン用部品	高強度ボルト他	エンジンのための重要保安部品他
	足回り用部品	スタッド、ソケット他	ステアリングを含む足回り部品他
	その他	エアバッグ部品他	エアバッグのための重要保安部品他
その他		クイックジョイント他	トンネルシールド壁自動組立用の締結金具

（※）冷間鍛造

金属材料を常温で金型とプレスを使用して成形する工法であります。

鍛造は、金属材料の温度により、冷間鍛造の他、温間鍛造、熱間鍛造に区分されます。

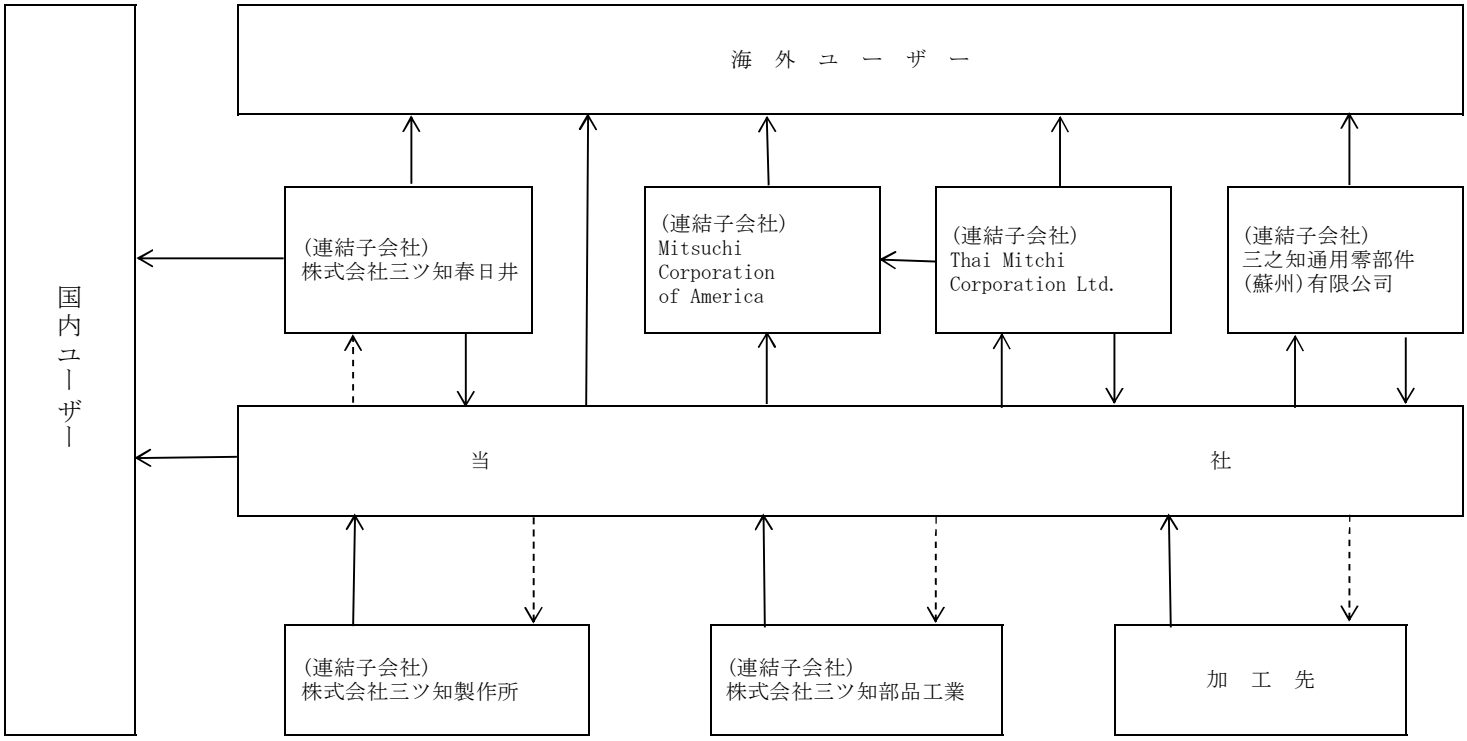
なお、冷間鍛造における特長は次のとおりであります。

①生産速度が速い（効率的に生産）。

②材料のムダが少ない（省資源化及び製造コストの引下げ）。

③製品強度を高め、品質が安定（高い品質を保証）。

事業の系統図は、次のとおりであります。



３．経営方針

(1)　会社の経営の基本方針

当社グループは経営理念及び行動指針として以下の基本方針を掲げて業務の運営を行うこととしております。

［経営理念］

１．人間の尊重

会社の繁栄と従業員の幸福とが一致する経営を行う。

２．顧客第一

価格と品質で十分なる市場競争力を有する製品を提供し、顧客ニーズに応える。

３．チャレンジ

競争に打ち勝つために全社員が一丸となって自己改革に努め会社の変革にチャレンジする。

４．社会貢献

会社の収益を通じて社会貢献につくす。

［行動指針］

グローバルな視野に立ち、フットワークを活かし、三ツ知グループのネットワークを網羅し、チームワークを結集して行動します。

(2)　目標とする経営指標

当社グループは、企業価値及び経営効率の向上を図るため、売上高経常利益率及び１株当たり利益を重要と考えており、これらの経営指標の向上に継続的に努力してまいります。

(3) 中長期的な会社の経営戦略及び対処すべき課題

新興国を中心として成長を続ける自動車市場においては、海外現地での調達・生産がより一層進み、日系企業ばかりでなく、他国企業との生き残りをかけたグローバルでの価格競争が展開されております。

この様な中で、当社グループは世界市場の中でも、得意先のニーズに答えるべく、スリムかつ強靭で安定した利益が実現出来る次世代に繋ぐ企業体質へ再構築し、三ツ知グループとして事業強化の実現に向けて、以下の項目を重点的実施事項として全グループで柔軟かつスピーディーに取り組んでまいります。

① 競争力の強化

内製化の推進と自動化・省力化による効率経営をすすめ、競争力を強化いたします。

② 三ツ知春日井との経営統合によるグループ内相乗効果の創出

三ツ知春日井との経営統合２年目を迎え、グループ内での相乗効果を創出すべく、施策を進めてまいります。

③ 海外子会社の管理体制強化

今後一層のグローバル化進展を見据え、当社グループの海外子会社において管理体制を強化整備し、増産・増収に対応し得る体制を構築いたします。

④ 品質の向上

品質管理体制を強化し、より高品質の三ツ知製品を提供いたします。

４．連結財務諸表
（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当連結会計年度 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,763,337	2,621,814
受取手形及び売掛金	3,193,624	2,890,937
商品及び製品	683,274	610,947
仕掛品	380,769	346,225
原材料及び貯蔵品	517,171	692,805
繰延税金資産	91,719	110,448
その他	341,628	469,088
貸倒引当金	△5,327	△5,617
流動資産合計	7,966,197	7,736,650
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,496,500	1,674,980
減価償却累計額	△811,940	△903,669
建物及び構築物（純額）	684,559	771,311
機械装置及び運搬具	2,134,461	2,315,766
減価償却累計額	△1,175,133	△1,140,541
機械装置及び運搬具（純額）	959,328	1,175,225
土地	1,928,384	2,045,924
リース資産	388,376	360,703
減価償却累計額	△183,702	△218,396
リース資産（純額）	204,674	142,307
建設仮勘定	14,480	65,014
その他	599,429	855,767
減価償却累計額	△464,165	△639,960
その他（純額）	135,264	215,807
有形固定資産合計	3,926,691	4,415,591
無形固定資産		
のれん	566,526	479,368
その他	71,595	70,593
無形固定資産合計	638,121	549,962
投資その他の資産		
投資有価証券	150,898	166,562
繰延税金資産	317,589	797
前払年金費用	51,368	51,348
その他	337,490	346,800
貸倒引当金	△22,422	△19,490
投資その他の資産合計	834,924	546,018
固定資産合計	5,399,738	5,511,572
資産合計	13,365,935	13,248,222

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当連結会計年度 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,754,651	2,032,852
短期借入金	400,000	900,000
1年内償還予定の社債	42,000	342,000
1年内返済予定の長期借入金	274,632	483,040
リース債務	72,589	105,122
未払法人税等	143,948	66,842
賞与引当金	46,539	44,780
その他	534,528	415,132
流動負債合計	4,268,888	4,389,770
固定負債		
社債	658,000	316,000
長期借入金	1,815,479	1,481,328
リース債務	189,685	365,803
繰延税金負債	50,360	117,483
退職給付引当金	81,370	51,395
役員退職慰労引当金	112,332	119,175
資産除去債務	5,055	5,151
その他	5,640	4,398
固定負債合計	2,917,923	2,460,736
負債合計	7,186,811	6,850,506
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	602,927	602,927
利益剰余金	5,554,682	5,481,137
自己株式	△135,948	△135,948
株主資本合計	6,427,562	6,354,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,776	620
為替換算調整勘定	△238,661	43,078
その他の包括利益累計額合計	△248,438	43,698
純資産合計	6,179,123	6,397,716
負債純資産合計	13,365,935	13,248,222

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成23年７月１日 至 平成24年６月30日）	当連結会計年度 （自 平成24年７月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	11,509,783	12,595,695
売上原価	9,926,236	10,862,079
売上総利益	1,583,546	1,733,615
販売費及び一般管理費	1,635,346	1,718,682
営業利益又は営業損失（△）	△51,799	14,932
営業外収益		
受取利息	3,709	2,745
受取配当金	3,093	3,258
為替差益	21,401	235,679
受取賃貸料	11,094	10,429
その他	22,659	127,966
営業外収益合計	61,957	380,079
営業外費用		
支払利息	31,604	44,419
社債発行費	6,524	－
その他	2,834	10,478
営業外費用合計	40,963	54,897
経常利益又は経常損失（△）	△30,804	340,113
特別利益		
固定資産売却益	6,044	－
受取保険金	193,346	145,393
会員権売却益	－	1,597
特別利益合計	199,391	146,990
特別損失		
固定資産売却損	7,175	－
固定資産除却損	65	－
投資有価証券評価損	8,590	－
会員権売却損	－	30
災害による損失	179,094	－
特別損失合計	194,925	30
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	△26,339	487,074
法人税、住民税及び事業税	206,149	180,689
法人税等調整額	△68,593	367,281
法人税等合計	137,555	547,971
少数株主損益調整前当期純損失（△）	△163,895	△60,896
当期純損失（△）	△163,895	△60,896

連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年７月１日 至　平成24年６月30日）	当連結会計年度 （自　平成24年７月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前当期純損失（△）	△163,895	△60,896
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,912	10,396
為替換算調整勘定	△29,937	281,740
その他の包括利益合計	△39,849	292,137
包括利益	△203,745	231,240
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	△203,745	231,240
少数株主に係る包括利益	－	－

（３）連結株主資本等変動計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成23年７月１日 至 平成24年６月30日）	当連結会計年度 （自 平成24年７月１日 至 平成25年６月30日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	405,900	405,900
当期末残高	405,900	405,900
資本剰余金		
当期首残高	602,927	602,927
当期末残高	602,927	602,927
利益剰余金		
当期首残高	5,785,633	5,554,682
当期変動額		
剰余金の配当	△63,237	△12,647
連結範囲の変動	△3,818	－
当期純損失（△）	△163,895	△60,896
当期変動額合計	△230,951	△73,544
当期末残高	5,554,682	5,481,137
自己株式		
当期首残高	△135,948	△135,948
当期末残高	△135,948	△135,948
株主資本合計		
当期首残高	6,658,513	6,427,562
当期変動額		
剰余金の配当	△63,237	△12,647
連結範囲の変動	△3,818	－
当期純損失（△）	△163,895	△60,896
当期変動額合計	△230,951	△73,544
当期末残高	6,427,562	6,354,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	135	△9,776
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△9,912	10,396
当期変動額合計	△9,912	10,396
当期末残高	△9,776	620
為替換算調整勘定		
当期首残高	△210,898	△238,661
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△27,763	281,740
当期変動額合計	△27,763	281,740
当期末残高	△238,661	43,078

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年７月１日 至　平成24年６月30日）	当連結会計年度 （自　平成24年７月１日 至　平成25年６月30日）
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△210,763	△248,438
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△37,675	292,137
当期変動額合計	△37,675	292,137
当期末残高	△248,438	43,698
純資産合計		
当期首残高	6,447,750	6,179,123
当期変動額		
剰余金の配当	△63,237	△12,647
連結範囲の変動	△3,818	―
当期純損失（△）	△163,895	△60,896
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△37,675	292,137
当期変動額合計	△268,626	218,592
当期末残高	6,179,123	6,397,716

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 平成23年７月１日 至 平成24年６月30日）	当連結会計年度 （自 平成24年７月１日 至 平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	△26,339	487,074
減価償却費	415,678	544,197
のれん償却額	43,578	87,157
貸倒引当金の増減額（△は減少）	240	△3,504
賞与引当金の増減額（△は減少）	6,565	△1,759
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△11,250	－
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△6,653	△32,251
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	7,176	6,842
前払年金費用の増減額（△は増加）	△11,284	20
受取利息及び受取配当金	△6,803	△6,003
保険解約損益（△は益）	△675	△24,119
支払利息	31,604	44,419
受取保険金	△193,346	△145,393
固定資産売却損益（△は益）	1,130	－
固定資産除却損	71,330	－
会員権売却損益（△は益）	－	△1,567
投資有価証券評価損益（△は益）	8,590	－
売上債権の増減額（△は増加）	△996,940	368,010
たな卸資産の増減額（△は増加）	△303,544	41,875
未収入金の増減額（△は増加）	△135,069	76,911
仕入債務の増減額（△は減少）	907,421	△663,237
未払金の増減額（△は減少）	80,999	△106,484
未払費用の増減額（△は減少）	32,642	△13,515
その他	50,368	△6,279
小計	△34,583	652,393
利息及び配当金の受取額	6,654	6,133
保険金の受取額	193,346	－
利息の支払額	△32,292	△43,551
法人税等の支払額	△106,858	△266,494
法人税等の還付額	24,308	6
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,574	348,487

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年７月１日 至　平成24年６月30日）	当連結会計年度 （自　平成24年７月１日 至　平成25年６月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△125,225	△72,999
定期預金の払戻による収入	124,552	72,000
有形固定資産の取得による支出	△623,188	△956,302
有形固定資産の売却による収入	17,874	264,923
無形固定資産の取得による支出	△24,131	△15,022
投資有価証券の取得による支出	△5,183	△5,266
保険積立金の積立による支出	△38,533	△52,802
保険積立金の払戻による収入	1,651	53,794
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,941,421	－
その他	△80,283	5,207
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,693,887	△706,469
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	240,000	377,500
長期借入れによる収入	1,800,000	154,575
長期借入金の返済による支出	△434,417	△287,174
セール・アンド・リースバックによる収入	120,400	－
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△85,340	△77,069
社債の発行による収入	393,475	－
社債の償還による支出	△300,000	△42,000
配当金の支払額	△63,322	△12,834
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,670,795	112,996
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,414	95,934
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△981,932	△149,051
現金及び現金同等物の期首残高	3,469,698	2,693,355
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	205,589	－
現金及び現金同等物の期末残高	2,693,355	2,544,304

（５） 連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）

１ 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 ６社

連結子会社の名称

株式会社三ツ知部品工業、株式会社三ツ知製作所、株式会社三ツ知春日井、Thai Mitchi Corporation Ltd.、Mitsuchi Corporation of America、三之知通用零部件（蘇州）有限公司

(2) 非連結子会社の名称等

該当ありません。

２ 持分法の適用に関する事項

非連結子会社及び関連会社はありません。

３ 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうちThai Mitchi Corporation Ltd.及びMitsuchi Corporation of Americaの決算日は３月31日、三之知通用零部件（蘇州）有限公司の決算日は12月31日であります。連結財務諸表の作成にあたっては、同日現在の財務諸表又は仮決算により作成した財務諸表を使用しておりますが、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。

４ 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

①有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

時価のないもの

移動平均法による原価法

②たな卸資産

ａ商品及び製品、原材料、仕掛品

月次総平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

ｂ貯蔵品

最終仕入原価法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

①有形固定資産(リース資産を除く)

当社及び国内連結子会社については、定率法によっております。ただし、平成10年４月１日以降に取得した建物（建物附属設備を除く。）については定額法によっております。在外連結子会社については、主として定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 ３年～50年

機械装置 ２年～10年

②無形固定資産(リース資産を除く)

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(５年)に基づいております。

③リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース資産期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当連結会計年度負担額を計上しております。

③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

④役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

なお、在外連結子会社の資産及び負債は、各社の決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。

(5) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、７年間の定額法により償却を行っております。

(6) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、要求払預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から３ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(7) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっております。

(会計方針の変更)

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年７月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

（連結貸借対照表関係）

担保に供している資産並びに担保付債務は以下のとおりであります。

担保に供している資産

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当連結会計年度 （平成25年６月30日）
建物及び構築物	372,688千円	352,943千円
土地	1,085,168千円	1,085,168千円
合計	1,457,857千円	1,438,112千円

担保権によって担保されている債務

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当連結会計年度 （平成25年６月30日）
短期借入金	300,000千円	－千円
１年内返済予定の長期借入金	245,136千円	438,580千円
長期借入金	1,612,974千円	1,174,394千円
合計	2,158,110千円	1,612,974千円

連結会計年度末日満期手形

連結会計年度末日満期手形の会計基準については、当連結会計年度末が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。当連結会計年度末日満期手形の金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当連結会計年度 （平成25年６月30日）
受取手形	18,952千円	18,617千円
支払手形	296,352千円	203,027千円

（連結損益計算書関係）

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　平成23年７月１日 至　平成24年６月30日）	当連結会計年度 （自　平成24年７月１日 至　平成25年６月30日）
役員報酬	136,436千円	128,926千円
給与手当及び賞与	367,314千円	483,392千円
賞与引当金繰入額	14,282千円	15,120千円
退職給付費用	12,819千円	12,743千円
役員退職慰労引当金繰入額	8,176千円	8,842千円
運搬費	410,822千円	316,990千円
貸倒引当金繰入額	70千円	93千円

一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　平成23年７月１日 至　平成24年６月30日）	当連結会計年度 （自　平成24年７月１日 至　平成25年６月30日）
	2,272千円	213千円

（連結株主資本等変動計算書関係）

前連結会計年度（自　平成23年７月１日　至　平成24年６月30日）

１　発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末(株)	増加(株)	減少(株)	当連結会計年度末(株)
普通株式	2,652,020	－	－	2,652,020

２　自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末(株)	増加(株)	減少(株)	当連結会計年度末(株)
普通株式	122,520	－	－	122,520

３　配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額（千円）	１株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成23年９月22日定時株主総会	普通株式	37,942	15	平成23年６月30日	平成23年９月26日
平成24年１月31日取締役会	普通株式	25,295	10	平成23年12月31日	平成24年３月12日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額（千円）	１株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
平成24年９月27日定時株主総会	普通株式	利益剰余金	12,647	5	平成24年６月30日	平成24年９月28日

当連結会計年度（自　平成24年７月１日　至　平成25年６月30日）

１　発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末(株)	増加(株)	減少(株)	当連結会計年度末(株)
普通株式	2,652,020	－	－	2,652,020

２　自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末(株)	増加(株)	減少(株)	当連結会計年度末(株)
普通株式	122,520	－	－	122,520

３　配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額（千円）	１株当たり配当額（円）	基準日	効力発生日
平成24年９月27日定時株主総会	普通株式	12,647	5	平成24年６月30日	平成24年９月28日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

該当事項はありません。

（連結キャッシュ・フロー計算書関係）

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　平成23年７月１日 至　平成24年６月30日）	当連結会計年度 （自　平成24年７月１日 至　平成25年６月30日）
現金及び預金勘定	2,763,337千円	2,621,814千円
預入期間が３ヶ月を超える定期預金	△69,981千円	△77,510千円
現金及び現金同等物	2,693,355千円	2,544,304千円

【セグメント情報】

１　報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品の製造・販売を主な事業としている専門メーカーであり、国内においては当社及び株式会社三ツ知春日井が、海外においては米国、タイ、中国の各現地法人がそれぞれ製造・販売しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について、各地域毎に事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「タイ」、「中国」の４つを報告セグメントとしております。

２　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

３　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自　平成23年７月１日　至　平成24年６月30日）

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	中国	計
売上高					
外部顧客への売上高	9,906,484	413,641	1,174,173	15,483	11,509,783
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,308,478	16,598	62,480	21,684	1,409,241
計	11,214,962	430,240	1,236,654	37,167	12,919,024
セグメント利益又は損失（△）	355,137	13,139	△433,677	△53,703	△119,103
セグメント資産	12,579,947	536,344	2,013,139	382,681	15,512,112

当連結会計年度（自　平成24年７月１日　至　平成25年６月30日）

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	中国	計
売上高					
外部顧客への売上高	10,162,438	583,039	1,836,570	13,646	12,595,695
セグメント間の内部売上高又は振替高	793,684	4,792	95,095	41,434	935,006
計	10,956,123	587,831	1,931,666	55,080	13,530,701
セグメント利益又は損失（△）	85,253	10,397	△127,549	△90,320	△122,218
セグメント資産	11,039,974	682,598	2,711,408	330,407	14,764,388

４　報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	12,919,024	13,530,701
セグメント間取引消去	△1,409,241	△935,006
連結財務諸表の売上高	11,509,783	12,595,695

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	△119,103	△122,218
セグメント間取引消去	67,303	137,151
連結財務諸表の営業利益	△51,799	14,932

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	15,512,112	14,764,388
セグメント間取引消去	△2,146,177	△1,516,165
連結財務諸表の資産合計	13,365,935	13,248,222

【関連情報】

前連結会計年度（自　平成23年７月１日　至　平成24年６月30日）

１　製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	自動車用部品							非自動車用部品	合計
	シート用部品	ウインドウレギュレーター用部品	ロック用部品	エンジン用部品	足回り用部品	その他	小計		
外部顧客への売上高	5,160,812	1,233,935	920,049	1,270,602	1,258,147	1,008,156	10,851,704	658,078	11,509,783

２　主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
シロキ工業株式会社	3,960,240	日本

当連結会計年度（自　平成24年７月１日　至　平成25年６月30日）

１　製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	自動車用部品							非自動車用部品	合計
	シート用部品	ウインドウレギュレーター用部品	ロック用部品	エンジン用部品	足回り用部品	その他	小計		
外部顧客への売上高	5,191,442	1,339,436	766,717	1,844,542	1,896,226	961,256	11,999,621	596,073	12,595,695

２　主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
シロキ工業株式会社	3,283,218	日本

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自　平成23年７月１日　至　平成24年６月30日）

該当事項はありません

当連結会計年度（自　平成24年７月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自　平成23年７月１日　至　平成24年６月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					その他	全社・消去	合計
	日本	米国	タイ	中国	計			
当期償却額	43,578	－	－	－	43,578	－	－	43,578
当期末残高	566,526	－	－	－	566,526	－	－	566,526

当連結会計年度（自　平成24年７月１日　至　平成25年６月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					その他	全社・消去	合計
	日本	米国	タイ	中国	計			
当期償却額	87,157	－	－	－	87,157	－	－	87,157
当期末残高	479,368	－	－	－	479,368	－	－	479,368

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自　平成23年７月１日　至　平成24年６月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自　平成24年７月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 （自　平成23年７月１日 至　平成24年６月30日）	当連結会計年度 （自　平成24年７月１日 至　平成25年６月30日）
１株当たり純資産額	2,442.82円	2,529.24円
１株当たり当期純損失(△)	△64.79円	△24.07円

（注）１　潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの１株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

２　１株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 （自　平成23年７月１日 至　平成24年６月30日）	当連結会計年度 （自　平成24年７月１日 至　平成25年６月30日）
１株当たり当期純損失		
当期純損失(千円)	△163,895	△60,896
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る当期純損失(千円)	△163,895	△60,896
普通株式の期中平均株式数(株)	2,529,500	2,529,500
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	平成18年１月23日　臨時株主総会決議の新株予約権 普通株式　50,200株	

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（開示の省略）

金融商品関係、リース取引関係、有価証券関係、デリバティブ取引関係、退職給付関係、ストック・オプション等関係、関連当事者関係、税効果関係、企業結合等関係に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

５．個別財務諸表
（１）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年６月30日）	当事業年度 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	787,595	1,012,280
受取手形	420,409	389,624
電子記録債権	21,663	51,176
売掛金	3,027,381	2,222,511
商品及び製品	181,069	163,046
仕掛品	131,329	109,456
原材料及び貯蔵品	119,458	97,767
前払費用	13,612	13,146
繰延税金資産	21,191	27,616
関係会社短期貸付金	600,000	－
従業員に対する短期貸付金	1,024	1,047
未収入金	435,230	401,447
その他	746	374
貸倒引当金	△446	△538
流動資産合計	5,760,267	4,488,954
固定資産		
有形固定資産		
建物	324,244	328,683
減価償却累計額	△176,822	△184,993
建物（純額）	147,421	143,690
構築物	18,474	18,474
減価償却累計額	△15,834	△16,151
構築物（純額）	2,640	2,323
機械及び装置	29,920	33,656
減価償却累計額	△23,459	△25,587
機械及び装置（純額）	6,461	8,069
車両運搬具	9,959	9,959
減価償却累計額	△5,222	△7,197
車両運搬具（純額）	4,737	2,761
工具、器具及び備品	213,748	296,583
減価償却累計額	△192,004	△250,462
工具、器具及び備品（純額）	21,743	46,120
土地	951,188	951,188
リース資産	6,277	－
減価償却累計額	△5,685	－
リース資産（純額）	592	－
建設仮勘定	3,322	2,571
有形固定資産合計	1,138,108	1,156,725
無形固定資産		
ソフトウエア	32,441	26,257
その他	6,818	14,310
無形固定資産合計	39,260	40,568

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年６月30日）	当事業年度 （平成25年６月30日）
投資その他の資産		
投資有価証券	145,758	161,263
関係会社株式	2,759,336	2,912,368
出資金	60	60
関係会社出資金	435,566	435,566
従業員に対する長期貸付金	21,588	20,541
長期前払費用	2,015	4,723
保険積立金	250,884	273,437
差入保証金	35,285	30,711
前払年金費用	51,368	51,348
その他	27	27
貸倒引当金	△22,422	△19,490
投資その他の資産合計	3,679,468	3,870,557
固定資産合計	4,856,836	5,067,850
資産合計	10,617,104	9,556,805
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,097,422	773,428
買掛金	1,136,593	982,467
短期借入金	400,000	100,000
関係会社短期借入金	300,000	－
1年内償還予定の社債	42,000	342,000
1年内返済予定の長期借入金	195,800	395,800
リース債務	861	－
未払金	41,243	46,019
未払費用	45,388	44,000
未払法人税等	49,913	49,264
預り金	15,440	19,048
賞与引当金	16,700	16,700
流動負債合計	3,341,362	2,768,728
固定負債		
社債	658,000	316,000
長期借入金	1,584,310	1,188,510
繰延税金負債	15,104	13,547
役員退職慰労引当金	103,101	107,859
資産除去債務	581	586
固定負債合計	2,361,097	1,626,502
負債合計	5,702,460	4,395,231

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年６月30日）	当事業年度 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金		
資本準備金	602,927	602,927
資本剰余金合計	602,927	602,927
利益剰余金		
利益準備金	12,500	12,500
その他利益剰余金		
別途積立金	3,151,000	3,151,000
繰越利益剰余金	887,340	1,124,031
利益剰余金合計	4,050,840	4,287,531
自己株式	△135,948	△135,948
株主資本合計	4,923,720	5,160,411
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,076	1,161
評価・換算差額等合計	△9,076	1,161
純資産合計	4,914,643	5,161,573
負債純資産合計	10,617,104	9,556,805

（２）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成23年７月１日 至　平成24年６月30日）	当事業年度 （自　平成24年７月１日 至　平成25年６月30日）
売上高		
製品売上高	10,458,651	10,042,360
商品売上高	559,360	495,226
売上高合計	11,018,011	10,537,587
売上原価		
製品売上原価		
製品期首たな卸高	158,530	175,838
当期製品仕入高	5,063,001	5,681,443
当期製品製造原価	4,520,066	3,603,164
合計	9,741,598	9,460,447
製品期末たな卸高	175,838	157,510
製品売上原価	9,565,760	9,302,936
商品売上原価		
商品期首たな卸高	7,977	5,230
当期商品仕入高	392,412	390,617
合計	400,389	395,848
商品期末たな卸高	5,230	5,535
商品売上原価	395,158	390,313
商品及び製品売上原価	9,960,918	9,693,249
売上総利益	1,057,092	844,337
販売費及び一般管理費		
役員報酬	94,171	85,110
給料及び手当	136,749	134,922
賞与	36,070	48,727
賞与引当金繰入額	10,900	10,900
役員退職慰労引当金繰入額	6,357	6,757
福利厚生費	59,525	64,294
運搬費	191,342	115,111
減価償却費	25,920	17,968
支払手数料	83,139	61,637
その他	268,843	223,718
販売費及び一般管理費合計	913,020	769,148
営業利益	144,072	75,189

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成23年７月１日 至　平成24年６月30日）	当事業年度 （自　平成24年７月１日 至　平成25年６月30日）
営業外収益		
受取利息	3,857	6,439
受取配当金	55,751	86,633
為替差益	3,619	36,787
受取手数料	10,583	10,237
受取賃貸料	18,477	24,007
受取ロイヤリティー	46,781	116,432
その他	19,395	49,842
営業外収益合計	158,465	330,381
営業外費用		
支払利息	13,648	25,973
社債利息	5,534	5,017
社債発行費	6,524	－
賃貸費用	7,377	5,325
その他	2,847	8,800
営業外費用合計	35,931	45,116
経常利益	266,606	360,453
特別利益		
会員権売却益	－	1,597
特別利益合計	－	1,597
特別損失		
固定資産除却損	9	－
投資有価証券評価損	6,555	－
会員権売却損	－	30
特別損失合計	6,564	30
税引前当期純利益	260,041	362,020
法人税、住民税及び事業税	90,128	120,663
法人税等調整額	△2,520	△7,981
法人税等合計	87,608	112,682
当期純利益	172,433	249,338

（３）株主資本等変動計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 平成23年７月１日 至 平成24年６月30日）	当事業年度 （自 平成24年７月１日 至 平成25年６月30日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	405,900	405,900
当期末残高	405,900	405,900
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	602,927	602,927
当期末残高	602,927	602,927
資本剰余金合計		
当期首残高	602,927	602,927
当期末残高	602,927	602,927
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	12,500	12,500
当期末残高	12,500	12,500
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	3,101,000	3,151,000
当期変動額		
別途積立金の積立	50,000	－
当期変動額合計	50,000	－
当期末残高	3,151,000	3,151,000
繰越利益剰余金		
当期首残高	828,144	887,340
当期変動額		
剰余金の配当	△63,237	△12,647
別途積立金の積立	△50,000	－
当期純利益	172,433	249,338
当期変動額合計	59,195	236,691
当期末残高	887,340	1,124,031
利益剰余金合計		
当期首残高	3,941,644	4,050,840
当期変動額		
剰余金の配当	△63,237	△12,647
別途積立金の積立	－	－
当期純利益	172,433	249,338
当期変動額合計	109,195	236,691
当期末残高	4,050,840	4,287,531

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成23年７月１日 至　平成24年６月30日）	当事業年度 （自　平成24年７月１日 至　平成25年６月30日）
自己株式		
当期首残高	△135,948	△135,948
当期末残高	△135,948	△135,948
株主資本合計		
当期首残高	4,814,524	4,923,720
当期変動額		
剰余金の配当	△63,237	△12,647
当期純利益	172,433	249,338
当期変動額合計	109,195	236,691
当期末残高	4,923,720	5,160,411
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	327	△9,076
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△9,404	10,238
当期変動額合計	△9,404	10,238
当期末残高	△9,076	1,161
評価・換算差額等合計		
当期首残高	327	△9,076
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△9,404	10,238
当期変動額合計	△9,404	10,238
当期末残高	△9,076	1,161
純資産合計		
当期首残高	4,814,852	4,914,643
当期変動額		
剰余金の配当	△63,237	△12,647
当期純利益	172,433	249,338
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△9,404	10,238
当期変動額合計	99,791	246,929
当期末残高	4,914,643	5,161,573

６．その他

役員の異動

役員の異動につきましては、平成25年７月31日に開示済みであります。